

中国実業団対抗駅伝競走大会に向けたガイドライン 新型コロナウイルス感染症への対応策

このガイドラインにおける「大会関係者」とは、以下に挙げる、大会に関わる全ての方たちを対象とします。感染症予防と拡大防止、安全・安心な大会運営へのご協力を宜しくお願い致します。

- 「大会関係者」
- ・ 競技者、監督・コーチ・スタッフなどチーム関係者
 - ・ 出場チーム企業関係者
 - ・ 競技役員・自主整理員・補助者、大会役員・スタッフ
 - ・ 競技場運営者
 - ・ 来賓
 - ・ 協賛社
 - ・ 中継放送局（R C C）スタッフ
 - ・ 取材メディア

【ガイドライン本文】

◆1◆ 大会開催の可否判断

- ① 新型コロナウイルスの感染状況に応じ、政府の「緊急事態宣言」発令、あるいは広島県による「大規模イベントの自粛要請」など、行政当局からの指導に対応し、開催が困難と判断された場合は、大会を中止とします。
- ② 中止となった場合は、代替レースは実施せず、全日本実業団駅伝の出場枠については、今年の大会で30位以内に入った4チーム（マツダ・中電工・中国電力・JFEスチール）はシードとし、残りの1チームは2019年4月1日～大会参加申込日までの5000mの公認記録上位7名の合計タイム最上位とする。

◆2◆ 大会への参加

- ① 各所属先企業の判断を遵守してください。都道府県をまたいでの遠征禁止や全国規模の大規模大会への参加が禁止された場合は、「欠場届」にその旨を記載して、欠場届の手順に従って大会事務局に提出してください。
- ② 各所属先企業、あるいは居住地の都道府県から、強制力を伴わない、都道府県をまたいでの外出自粛要請が出た場合は、各自の判断で、責任をもって参加の可否を判断してください。
- ③ 大会の3週間前以降に競技者・監督・現場指導コーチのいずれかに新型コロナウイルス感染が確認された場合、大会にエントリーしている同一チーム所

属の競技者・監督・現場指導コーチ等が保健所から濃厚接触者と認定された場合、その後2週間の外出自粛が求められることから、当該の感染者及び濃厚接触認定者は出場を辞退するか、もしくは主催者が出場許可を取り消します。保健所が濃厚接触者と認定しなかった競技者の場合は、所属企業の判断を尊重します。

◆3◆ 来場者の総数を規制します

- ① 関係施設等に入場できるのは、主催者がIDリストバンドを付与した方たちに限られます。感染リスク低減の観点から来場者総数を抑制するため、IDリストバンドの発行枚数は上限を設けています。
- ② 各施設への出入口を限定します。階段等は上り・下りを区分して各一方通行とするなど密集・密接の回避に努めます。各出入口には、手指消毒液を用意します。

◆4◆ 出場企業・チームへのIDリストバンド交付

- ① 出場チーム・企業には、競技者・監督を含め、以下のIDリストバンドを交付します。
※ 上限22枚（競技者最大12枚＋監督1枚＋その他9枚）
大会前日の監督会議受付の際にお渡しします。
- ② エントリーした競技者数が最大値に満たない場合は、その満たない分をチーム関係者が利用することが出来ます。チーム・企業は、その枠内で、会社関係者並びに企業広報（1社2名以内、外注の委託業者を含む）に割り当ててください。

◆5◆ 大会を迎える前に

- ① 日々の練習、日常生活における感染予防に努めてください。
集団行動が伴うスポーツ活動では、これまでに、大学・高校などのスポーツ部活動を中心に、クラスター（集団感染）発生の事例が全国各地から報告されました。陸上競技は比較的、濃厚接触の機会が少ない競技特性がありますが、油断は禁物です。疲労が蓄積されると免疫力が低下するため、十分な休息や睡眠、栄養バランスの取れた食事等で体調管理に努めてください。過度のストレスも免疫力の低下を招きますので、ストレス解消に各人の工夫をお願い致します。
- ② 「3密」の回避やマスク着用、手洗い・手指消毒の励行、社会的距離（ソーシャルディスタンス）の確保、大人数での会食を控えるなど、感染予防に努めてください。
- ③ 事前のコース下見や試走を行う際は、コース沿道の方々に不安感や不信感を抱かれるような行為は厳に慎んでください。車で移動する際は、交通法規を遵守し、駐停車のマナーを守ってください。
また、中継所等トイレを利用させていただく時は、必ず挨拶をしてください。

◆6◆ 大会会場への往路・復路の移動中

- ① 公共交通機関を利用する場合は、「3密の回避」やマスクの着用、手洗い・手指消毒の励行など、感染予防に努めてください。
また、同行者との大声での談笑を慎むなど、周囲の人たちへの配慮をお願い致します。
- ② 自家用車やマイクロバスなど車で来場する場合も、車内の換気や適切な距離の確保など、感染リスクの低減に努めてください。

※※※※※※ 体調管理チェックシートの記入と提出 ※※※※※※

(大会関係者全てが対象となります)

◆7◆ 大会前・大会当日

(1) 競技者・監督・コーチ・スタッフなどチーム関係者（企業広報含む）

- ① 大会前日の監督会議の際に控えを提出して、確認を受けてください。原本または元データは各チームで保管してください。企業広報を社外業者に委託する場合も提出が必要です。未提出者がIDリストバンドの交付を受けないまま沿道で撮影活動していたことが確認された場合、その人数分のIDリストバンドを没収するか次回大会での企業広報へのIDリストバンド交付をお断りする場合がありますので、ご注意願います。
- ② 大会当日のチェックシートは、同一シート（2枚以上になる場合は必要分）にチーム全員分（IDリストバンド交付人数分、チーム企業関係者分も含む）を記入し、大会要項が指定する時間までに大会本部に控えを提出し、確認を受けてください。原本または元データは、各チームで管理してください。

(2) その他の大会関係者

大会当日それぞれの受付に提出し、確認を受けてください。

- ・ チーム関係者 = 中国実業団陸上競技連盟受付
- ・ 競技役員〔中継所役員〕 = 世羅郡陸上競技協会の競技役員受付
- ・ 交通整理員 = 世羅町で集約後、世羅町の希望に応じ、実業団連盟で管理します（着払いで連盟事務所宛に送付願います）
- ・ 補助員 = 中国実業団陸上競技連盟受付
- ・ 中継放送局（RCC）スタッフ = 中国実業団陸上競技連盟受付
- ・ 取材メディア = 中国実業団陸上競技連盟受付
- ・ 来賓 = 中国実業団陸上競技連盟受付
- ・ 協賛社 = 中国実業団陸上競技連盟受付

※ 大会前の4日間のいずれか、また、大会当日に「37.5℃」以上の体温、倦怠感や味覚・嗅覚障害などの新型コロナウイルス感染症特有の症状がみられた場合は、大会への参加をお断りします。はっきりした症状のないものの疑わしいとみられる場合は、大会派遣医療従事者の所見に基づき、大会参加の可

否を判断します。

大会関係者から感染者が確認された場合、担当保健所や行政機関からの求めに応じ、個人情報に最大限の配慮をしたうえで、当該機関に情報を開示することがあります。

上記の事例以外では、提出いただいたチェックシートは、主催者の中国実業団陸上競技連盟が1か月間、厳重に管理し、1か月経過後、シュレッダーで裁断処理します。

◆8◆ 大会後

- ① 大会終了後2週間、体調管理チェックシートに記入し、健康観察を継続してください。シートは各自で管理し、異常がなかった場合は、提出の必要はありません。
- ② 万一、感染が確認された場合は、中国実業団陸上競技連盟に報告してください。当連盟では個人情報の取り扱いに最大限配慮し、担当保健所、行政機関の指導のもと、濃厚接触者と認定される方たちがいた場合、その旨を該当者に伝え、感染拡大の抑止に努めます。

◆9◆ 関連施設等を使用する場合の一般的注意事項

- ① 「3密」とならないよう、社会的距離（ソーシャルディスタンス）を確保しながら、ご利用ください。競技者は、競技中、ウォーミングアップ、クールダウン中以外は、マスクを着用してください。
- ② 各人が長時間占めていた施設備え付けシートや備品類などは、使用后、各人で可能な限り消毒にご協力お願い致します。
- ③ 周囲に人が集まる場所では、マスク着用であっても大声を上げるのはお止めください。
- ④ ごみ箱は設置しないので、ごみは各人で持ち帰ってください。特に、不要となったマスクや手指消毒した際のティッシュペーパー、布類などのごみは、密封したごみ袋などで持ち帰るよう、衛生管理に工夫をお願い致します。

◆10◆ 監督会議

「3密」を回避するため、会議室への入退室は入口、出口を別々に設けて、一方通行とします。

◆11◆ スタート地点、中継所での競技者の招集

招集時、入退場時とも「3密」を避けるため、現地では競技役員の指示に従ってください。

◆12◆ 更衣室

「3密」を避けるため、適切な使用方法への協力をお願いします。短時間の利用、付き添い者も極力入室しないか短時間の入室ですませるなど工夫してくだ

さい。

◆13◆ チーム関係者による沿道での指示・声援

レースに出場しない控え選手や監督・コーチ・スタッフなど「選手・監督・コーチ」や「チーム関係者」の各IDリストバンド保持者が沿道から指示・声援を送る場合は、周囲に人が密集していないことを確認するなど、他者との適切な距離を確保するとともに、同一チーム内であっても各人の社会的距離（ソーシャルディスタンス）の確保に努めてください。

大声を上げる指示・声援は本来控えていただきたいところですが、周囲に配慮しながら、飛沫を防ぐ工夫をしてください。

◆14◆ 閉会式

「3密」防止の観点から、閉会式は簡素化して実施します。

表彰の際、プレゼンター側はマスクを着用します。テレビ・写真撮影への対応で、競技者・監督はマスクの着用は不要ですが、セレモニー終了後は速やかにマスクを着用してください。

◆15◆ オーダー表・記録の取り扱い

「3密」を回避するため、当連盟HPの速報コーナーで発表しますので、こちらをご利用ください。

◆16◆ 企業広報への対応

「項目◆4◆」で示したIDリストバンドの交付枚数の枠内でお願います。

- ① 沿道で撮影される際、地域の方々々に不安感、不信感を抱かせるような行為は厳に慎んでください。地域の方々から苦情が寄せられた場合、事情を確認のうえ、マナーに反する行為が認められた場合は、IDリストバンドを没収する場合があります。

また、競技終了後に判明した場合は、次回大会の企業広報用IDリストバンドの交付をお断りする場合がありますので、ご協力をお願い致します。

- ② 車で移動する場合、駐停車も含め交通法規を厳守してください。企業関係者が車を運転する場合は、スタッフ扱いとなりますので、IDリストバンドの着用が必要です。交付IDリストバンドの枠内で対応してください。あらかじめタクシーをチャーターする場合は、運転手の方の検温など体調管理に各企業が責任をもって対応してください。タクシー利用者が大会終了後、発熱などの症状があった場合は、誠意をもってタクシー会社への説明をお願い致します。

◆17◆ おもてなしイベント等

「3密」防止の観点から、スタート・フィニッシュ等で実施してきた歓迎おもてなしイベントは今年度、実施を見合わせます。毎年ご協力いただいている関

係者の皆様には、大変申し訳ありませんが、ご理解とご協力をお願い致します。

◆ 18 ◆ 沿道での応援・観戦について自粛のお願い

① 出場企業によるスタート・フィニッシュ地点並びに沿道での応援は、今回、自粛をお願いしております。

② 一般の駅伝ファン、沿道の地域の方々には、沿道での観戦を控えていただくよう、ご理解とご協力をお願い致します。

買い物や所用のため外出される際、競技進行中のコース沿道では同じ箇所に15分以上立ち止まることは避けていただくよう、お願い致します。沿道が密集、密接とならないよう、各人の間隔を1m以上空けるなどソーシャルディスタンスの確保に努めてください。たまたま通行中に選手が通過するのに出会った場合でも、大きな声を出しての声援はお控えください。周囲に人が集まっている状況では、マスクの着用をお願い致します。

③ 例年、世羅町が発行・配布しているオーダー表は、今回、配布しません。

④ 公道をお借りしてのロードレース、駅伝は、地域の方々に支えていただいて初めて成り立ちます。

ご理解とご協力を改めてお願い申し上げます。